



しらすぎ保育園  
VOL49 NO.10  
(通巻 585号)

<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

❁1月のテーマと内容

	テーマ	内 容
0才児	楽しくおしゃべり	絵本の車を指さし「ブーブー」犬を見て「ワンワン」とひとつひとつ覚えていく。保育者は表情豊かに話しかけ言葉を繰り返して教える。
1才児	バイ菌をやっつけよう!	戸外から帰った後や排泄後の手洗いは、石けんを使いゴシゴシとしっかりこすって洗う。水が冷たい季節でも丁寧に洗う習慣を。
2才児	みんなで歌おう	季節の歌や生活の歌の歌詞をしっかりと覚えて、みんなの歌声を部屋中に響かせよう!
3才児	楽しんで作る	説明を聞いて考えながら製作に取り組む。独自のひらめきや発想を元に工夫する楽しさを知る。
4才児	お正月あそび	かるた、福笑い、こま、凧あげなど伝統的なあそびを楽しむ。友だちから刺激を受け、あそびのヒントを得ながら自分の力を十分に発揮する。
5才児	小学校に向けてII	時間内に食事を済ませたり、片付けをしたりなど時計を見てすすんで行動する力をつける。

❁1月のプラン



5日(木) 平成29年保育開始日

16日(月) 弁当日

20日(金) 誕生会

《18日(水) カンガルー広場(園庭開放)》

マラソンで元気に!

寒さが厳しい季節になりました。胃腸炎やインフルエンザが流行します。うがい、手洗いをしっかりとして予防に努めましょう。保育園では、病気に負けない強い身体づくりのためにマラソンを始めました。軽快な音楽に合わせて5分程、毎朝走っています。走り終わると身体が暖まりポカポカになります。“継続は力なり”3月まで走り続けます。



新年あけましておめでとうございます。今年もしらすぎっ子たちに生きる力とやさしい心をつむいでまいります。園長 秋保 めぐみ・職員一同

天皇陛下より御下賜金を拝受いたしました

園長 秋保 めぐみ

新年の始めに、皆様に嬉しい報告がございます。昨年12月21日(水)に堺市庁舎にて天皇陛下から御下賜金(ごかしきん)を拝受いたしました。御下賜金とは、天皇誕生日に際し事業の内容が適切で優良な民間社会福祉施設・団体に対し、都道府県と政令都市に年に1件ずつ、天皇陛下から金員を下賜されるものです。しらすぎ保育園は、堺市で4番目にできた保育園です。古いだけでなく、きちんと選考を受けて今回の拝受となったのは、保育園が長年続けてきた保育理念と子育て支援を認めて頂けたということ嬉しきぎりです。

このたびの身に余る栄誉を胸に刻み、今後さらに未来を担う子供たちの健全な心と体が育つよう、職員一同日々努力を重ねてまいります。また保護者の方が安心して子育てができるように地域に根ざす保育園であり続けます。先人たちの熱い思いに恥じないように。



<竹山市長と市長室で>

❁ お正月の思い出

たんぼぼ組(0才児)担任 蔵元 南

お正月といえば「どんな初夢を見るかな?」と母から言われ楽しみに眠ったことや、家族みんなで初詣に行き、おみくじを引いたことを思い出します。なかなか会うことができない親戚が集まり、いとことカルタや福笑いをして過ごす等、お正月は楽しい思い出ばかりです。お正月が楽しみで「あと何回寝たらお正月?」と聞いてはワクワクしていました。皆様は、どんなお正月を過ごされましたか?

もも組(1才児)担任 鴨崎 絵美

小さい頃は、毎年お正月になると祖父母の家にあそびに行きました。こま回しやカルタ取りなど、夢中であそんだことを思い出します。最近では、お正月ならではのあそびをすることが少なくなっています。日頃、ゲームに夢中の子どもたちに昔ながらのあそびを教え一緒にあそぶと新鮮な気持ちで楽しめると思います。保育園でも1月は凧揚げ、こま回し、カルタ取りなどをしてあそびます。

<スマホはひと休み...>

主任保育士 安食 美保

最近では、ほとんどの人がスマートフォンを持っていて生活になくてはならない必需品となっています。そんなスマホですが、子どもたちへの影響が心配です。赤ちゃんへの授乳は、目と目を合わせほほえみ合いながらの親子にとって幸せな時間。でも最近ではスマホをしながら授乳するお母さんが増えているとか…。赤ちゃんが声を出し、ほほえみかけてくるのにお母さんが無表情で反応がないと(スマホをしているから)赤ちゃんも無表情で笑わなくなるそうです。学術的にはスマホを使い始めてまだ日が浅いので、親子関係にどんな影響があるかはデータを集めて研究が始まったばかりです。スマホはひと休みして、授乳をしたりお子さんと一緒にあそんだりして楽しい時間を過ごしていれば、親子の愛着関係は大丈夫だと思います。

<編集後記>

「界面活性剤」という言葉を聞いたことはありませんか?私たちが普段使っている食器洗剤や化粧品、シャンプーなどに入っているのが実は体に有害なものであるそうです。中でも石油系界面活性剤は、洗浄力が強いので大切な皮膚を保護する皮脂を洗い流してしまうので敏感な赤ちゃんには刺激が強く使用することを避けたいところです。

私も成分表を見て界面活性剤が入っていないものを選んで使うようにしています。知らずに使っていて有害なものをたくさん体に取り込んでしまわないように気を付けたいですね。(日下)

《今月の担当: 安食・日下・加藤・鴨崎》